

名古屋大学エネルギーマネジメント研究・検討会  
平成 27 年度 エネルギーに関する文理融合研究合同成果報告会  
第 11 回 名大発一省エネ推進と地球温暖化防止

名古屋大学では、キャンパスマスタープランで掲げる“低炭素エコキャンパス”実現に向けて、多様な視点から省エネ・省CO<sub>2</sub>に資する取り組みを継続的に行っています。

この取り組みでは、全学を挙げた省エネ推進活動をはじめ、建物エネルギー使用の実態把握やキャンパスを実証フィールドとした汎用省エネ技術の効果検証、将来的な技術課題の試行などを行いながら、現状課題への対応策や即効性の高い手法に関する実践データを蓄積して、総合的なエネルギーマネジメントに生かしてきました。

今年度で 11 回目を迎える研究成果報告会では、キャンパスの省エネ・省CO<sub>2</sub>を考えるエネルギーマネジメント研究・検討会 (EM研) の活動成果をはじめ、本学の“低炭素エコキャンパス”に向けた多様な取り組み事例を報告し、ご参加の皆様方と今後のキャンパスならびに社会における二酸化炭素排出量削減の具体的方策を考えます。

開催日時： 平成 28 年 3 月 16 日 (水) 13:10-17:30

会場：名古屋大学 I B 電子情報館 (東棟) 2 階大講義室  
地下鉄名城線名古屋大学駅 3 番出口直ぐ

研究成果報告：エネルギーマネジメント研究・検討会

【 プ ロ グ ラ ム 】

13:10-	報告会開催にあたって	木村 彰吾	(財務・施設整備担当理事)
	「名古屋大学 EM 研究・検討会について」	奥宮 正哉	(施設・環境計画推進室)
	「省エネ法等に係る最近の動向」	木村 貴彦	(文部科学省大臣官房文教施設 企画部参事官付参事官補佐)
	「LEED と WELL との新たな連携が生み出す相乗効果」	平松 宏城	(株式会社 ヴォンエルフ 代表取締役)
	「COP21 での合意 (パリ協定) と日本の温暖化政策」	高村 ゆかり	(環境学研究科)
	《 休 憩 》		
	「名古屋大学の低炭素エコキャンパス化への取り組み」	田中 英紀	(施設・環境計画推進室)
	「個別分散空調の更なる省エネ運用対策への試み」	齋藤 輝幸	(環境学研究科)
		奥宮 正哉	(施設・環境計画推進室)
	「学内のピーク電力抑制策の検討 ～デマンド・レスポンス制御の試行～」	白髭 民夫	(施設管理部施設管理課)
	《 休 憩 》		
	質疑応答		
	閉会の辞	小松 幸雄	(施設管理部)

主催：名古屋大学エネルギーマネジメント研究・検討会